

会 議 録

会議名	令和3年度 第4回 丸亀市総合計画審議会
開催日時	令和4年2月17日(木) 14:00~16:00
開催場所	オンライン会議
出席者	<p>出席委員 原真志、村井花子、相原しのぶ、岩崎正朔、岡敏子、島田理加、野田昌己、高濱和則、柳口華織、三谷豊明、三谷洋勝、大平侑妃莉、佐伯モカ</p> <p>欠席委員 逢坂十美、白取陽介、田中大智</p> <p>事務局 市長公室長 山地幸夫 (市長公室秘書政策課) 課長 窪田徹也、副課長 谷本智子、担当長 宇野大志郎</p>
議 題	<ol style="list-style-type: none"> 1. パブリックコメントの結果について 2. 答申書(案)について 3. その他
傍聴者	0名
発言者	議事の概要及び発言の要旨
窪田課長	ただ今から、第4回丸亀市総合計画審議会を開会します。議事に入る前に資料の確認をさせていただきます。以後、会長に進行をお願いいたします。
原会長	それでは、私の方で進めさせていただきます。まず、ご報告ですが、現在、委員総数16名のうち13名の出席をいただいておりますので、丸亀市附属機関設置条例に基づき、本会議が有効に成立しておりますことをご報告させていただきます。それでは、議事の1. パブリックコメントの結果について事務局より説明をお願いします。
宇野	<資料①~③に基づき説明>
原会長	資料③(パブリックコメントの意見の概要と市の考え方)は公表されますか。
宇野	今回委員の皆さんにご確認いただいたうえで、最終的には庁内で審議し計画書を決定した後に、ホームページで公表し、意見をいただいた方にも回答します。
三谷(洋)委員	2つ目の意見に対する回答のうち、「テレワークの支援など東京圏で働く世代の移住を促進する制度」については、東京に特定する必要はなく、大阪や名古屋も含めた大都市圏などの表現、また、東京や大阪での移住フェアについても、東京や大阪等という表現の方が良いと思います。
宇野	1点目については、東京一極集中の是正を目的とした国の補助制度を活用した取組として実施しているものです。2点目の移住フェアについては、県の協議会で取り組んでいるものであり、東京や大阪以外にも他の開催場所の候補地がありますので、ご

	意見いただきましたとおり修正いたします。
大平委員	3つ目の意見については、行政評価の評価結果でCやDが多く、総体評価が分かりにくいというのですが、せっかく詳細な報告書として別途まとめているのであれば、そのホームページのQRコード等を示して、その情報にアクセスしやすくしてはどうでしょうか。
宇野	計画書では行政評価を抜粋した記載にとどまっていますので、同じページに行政評価報告書につながるQRコードの記載など修正いたします。
原会長	<p>提出のあった3つのパブリックコメントはどれも貴重な意見を述べられていると思います。特に移住に関しまして、私どもの大学院の地域マネジメント研究科のプロジェクト研究の中で、大都市圏からデジタル関係で移住してきている方がどのような理由やきっかけで香川県に来ているかという調査がなされており、高松市を中心にかなりのスキルを持った人材が移住してきていることが明らかになっています。こうした方たちが、5年後10年後に香川県にずっと住み続けるかという点、やや不安になる部分や不満に感じる点があるようです。それは、例えば、デジタル関係の話が通じる人が非常に限られているなど、デジタルに関するコミュニティの層の薄さであったり、自分が魅力を感じるプロジェクトがかなり少ないといったものです。そのため、東京などの仕事を受け持ってリモートワークをするケースも多いわけですが、何年か経ってこうした方たちが流出してしまわないように、活躍し続けられる、満足のいく環境を整えていくことが大事であり、ターゲットを絞り込み、戦略的に移住施策に取り組むべきというパブリックコメントの意見はポイントを得ていると感じます。</p> <p>他にご意見がないようでしたら、次に議事の2. 答申書（案）について事務局より説明をお願いします。</p>
宇野	<資料④に基づき説明>
三谷(洋)委員	基本方針Ⅱ：安心して暮らせるまちのうち、「身近な岡山県の豪雨災害も教訓にしながら」について、水害以外に地震も含めて様々な自然災害が発生していますので、岡山県での事例だけを特定するのではなく、全国各地の災害という表現が良いと思います。
窪田課長	確かに、全国各地で様々な災害が起こっている状況の中で、一つの事例を取り出すのではなく、全国各地で頻繁に起こっている様々な災害等を教訓にしながらといった表現に修正したいと思いますが、委員の皆さんいかがでしょうか。
原会長	意見もないようですので、そのように対応をお願いします。
村井委員	基本方針Ⅴ：みんなで作るまちの中で、障がい者や外国人も暮らしやすいという表現があります。丸亀市も工業地域や福祉施設で働いている外国人を良くみかけます

	<p>が、先日、モスクを建築しようとしているインドネシア人の方にお会いする機会があり、私は建築関係の仕事に関わっていますが全くその情報を知らなかったもので、日本人とその近隣に住む外国人のつながりが薄いと改めて感じました。外国人と普段から交流が持てる仕組みを大切にして欲しいと思います。</p>
宇野	<p>外国人人口が増えている中で、相談窓口の充実や外国人とのつながりを大切にする取組は重要で、施策 16 観光・交流の促進のうち、多文化共生の推進に関する取組において、相談機能や地域住民と交流できるイベントの充実について記載しており、今後も継続して取り組んでいくこととしています。</p>
岡委員	<p>基本方針 I：心豊かな子どもが育つまちのうち、相談窓口などの子育て支援における人材の確保など安定的な運営体制に関しまして、「まる育サポート」の状況を報告しますと、今年度の1月末で既に860件となっており、令和7年度の目標値1,000件に近い件数となる見込みです。コロナの影響もあって相談は増えており、来庁相談を望まれている方も電話やZoomに切り替えて対応しており、圧倒的に部屋が不足していますので、場所の確保に関する記載も加えていただきたいと思います。</p>
宇野	<p>人材の確保などの「など」に場所も包含する意図で記載させていただきました。</p>
原会長	<p>委員の皆さん、人材や場所の確保という表現でいかがでしょうか。それでは、事務局で対応をお願いします。</p>
三谷(洋)委員	<p>基本方針V：みんなで作るまちのうち、「まちづくりに志のある市民が積極的に関与できる体制」について、あくまでも市民には事業者等も含まれますので、産学の知見や活用も含めた表現に修正してはいかがでしょうか。</p>
原会長	<p>特に異論がなければ、そのように修正するよう事務局の方で対応をお願いします。</p>
相原委員	<p>基本方針 I：心豊かな子どもが育つまちの3点目、有機食材の地産地消が触れられていますが、農業振興とつなげるのは難しいのではないのでしょうか。前段の「子育てにおける食への関心が高まっており、」からの流れも分かりにくく、学校給食の観点からの内容なのかどうかもあいまいです。</p>
高濱副会長	<p>この項目に、農業振興を表現する必要がないと思います。農業振興や地産地消と、有機栽培をリンクさせるのは難しいです。</p>
柳口委員	<p>子育て世代では、学校給食に有機食材を取り入れて欲しいという意見が多いです。ただ、有機食材はなかなか手に入りやすく、学校給食では地産地消も進めていますので、農家の方と地域が協力してそうした農業振興も進めていただきたいと思います。</p>
原会長	<p>有機食材を学校給食でも使ってもらえれば、農家の方もやってみようという</p>

	<p>ことになるかもしれませんが。将来的には農業振興にもなるかもしれませんが、この文章で併記するには問題があるという意見が複数出ております。私の方で皆さんのご意見を整理してチャット機能の方に掲載しました。「子育てにおける食への関心が高まっており、学校給食などにおいて地産地消による有機食材の活用などに取り組んでいただきたい。また、そこに関わる生産者のサポートもしていただきたい。」でいかがでしょうか。</p>
三谷(洋)委員	<p>家庭菜園をしていますが、有機栽培は非常に手間がかかって大変です。会長の案で良いと思います。</p>
原会長	<p>それでは、そのように事務局の方で対応をお願いします。</p>
三谷(豊)委員	<p>計画書の空家対策について表現が抽象的なので、例えば相続などの言葉を具体的に加えた方が良いと思います。自治会加入率についても、目標値が現状維持で良いのでしょうか。子どもの教育のため、郷土史についてもあらためて作成していただきたいと思います。</p>
宇野	<p>計画書については、審議会での審議を終えてパブリックコメントを実施した経緯がありますので、基本的に修正はせず、ただ今のご意見も含めた意味での記載と捉えていただければと思います。</p>
窪田課長	<p>自治会については、ここ数年の加入率の状況を踏まえて定めたもので、担当課においても加入率アップに向けた様々な取組を進めており、その他のご意見も含めまして、今後の総合計画の推進の中でも参考にさせていただきたいと考えております。</p>
島田委員	<p>基本方針Ⅳ：健康に暮らせるまちについて、福祉の取組では地域共生社会が重視されていますので、「地域共生社会の実現に向けて、地域全体で取組を進める」ことの記載を加えてはいかがでしょうか。</p>
原会長	<p>異論もないようですので、事務局の方で対応をお願いします。 他にご意見がないようでしたら、最後に議事の3. その他として、事務局より何かございますか。</p>
宇野	<p><今後の予定等について説明></p>
原会長	<p>この審議会は最初から最後までオンライン等の開催のため、一度も会えず残念でしたが、審議にご協力いただきありがとうございました。また、対面でお会いする機会がありましたら、ゆっくりとお話ができればと思います。それでは、以上で本日の会議を終了します。</p>

(会議終了)